

国際コンファレンス「アジアの成長と金融セクターの役割」

2011年2月3日

第7回国際コンファレンス

アジアの成長と金融セクターの役割

セッションII 「アジア各国における金融セクターの金融規制・監督の現状」

アジアの経済成長の促進における金融セクターの役割

アビジット・セン・グプタ

ジャワハルラル・ネルー大学准教授

概要

インドの金融セクターはサブプライム危機に関連した不良資産へのエクスポージャーが少なく、金融自由化を段階的に進めたにもかかわらず、一部は世界的な金融危機の影響を大きく受けた。その結果、流動性が逼迫し、需要は国内だけでなく世界的に低迷したため、製造業は大きな打撃を受けた。製造業の大部分は中小企業が占めており、これらの企業の一部は生産と雇用が大幅に減少した。インド当局は事前対処的に行動し、金融危機の影響への対応策を複数実施したものの、それによる回復の度合いは均一でなく、複数の市場や産業は依然として金融危機の余波から抜け出していない。インドの金融セクターはバーゼル III の規制の実施で影響を受けるだろう。バーゼル III の提案内容については、容易に達成できる規制もあるが、実施が困難なものもある。